

～令和4年8月末の交通死亡事故～

8月末の死者数47人(高齢者が約5割)

1 全国との比較

★ 交通事故死者上位都道府県

順位	都道府県	死者数	前年比
1	大阪	96	+2
2	愛知	87	+19
3	兵庫	83	+15
4	東京	80	-1
5	千葉	76	+4
6	神奈川	70	-9
7	埼玉	68	-8
8	北海道	67	-11
9	岡山	48	+18
10	茨城	47	-2

★ 人口10万人当たり

順位	都道府県	死者数
1	福井	2.76
2	岡山	2.56
18	茨城	1.66
全国平均		1.27

※人口
R3/10/1現在

★ 自動車1万台当たり

順位	都道府県	死者数
1	高知	0.31
2	岡山	0.31
30	茨城	0.18
全国平均		0.19

※自動車台数
R3/12/31現在

※ 全国の死者数 1,595人 対前年比 -26人(-1.6%)

2 県内の交通死亡事故の主な特徴【発生件数 46件、死者数 47人】

市町村	鹿嶋市、つくば市、石岡市が各4人で最多
地域	県南が16人で最多、次いで県西が12人、鹿行が9人、県央が7人、県北が3人
原因	脇見漫然が14件で最多
飲酒運転	発生件数3件(前年比-1件)、死者数3人(前年比-1人)
事故類型	車両相互、人対車両が各18人で最多、車両単独が11人 小類型では、人対車両-横断中が13人で最多
昼夜時間帯	昼間(21人 前年比-11人 構成率44.7%)、夜間(26人 前年比+9人 構成率55.3%)
死者年齢層	高齢者25人(構成率53.2%) ※「高齢者」は65歳以上 80歳以上が14人で最多(構成率29.8%)
シートベルト	四輪車乗車中の死者23人中、14人がシートベルト非着用
その他	8月中の死亡事故(9件 死者9人)の特徴 昼間発生の事故が6件(66.7%)、夜間発生の事故が3件(33.3%) 青少年運転者による死亡事故が1件

更に詳細な内容を知りたい方は、県警ホームページまで

秋の全国交通安全運動

実施期間

9月21日(水)～9月30日(金)

スローガン

反射材 着けるぞ光るぞ 事故減るぞ

運動の重点

- (1) 子供と高齢者を始めとする歩行者の安全確保
- (2) 夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止及び飲酒運転の根絶
- (3) 自転車の交通ルール遵守の徹底

